

令和3年度 GIGA校内研修 年間計画

(七尾市) 立 (朝日小) 学校
GIGA校内研修推進リーダー (澤野 由香里)

目標の達成に影響を与える現状	
十 (強み)	一 (弱み)
<ul style="list-style-type: none"> 電子端末を授業に取り入れたいという教師が多い。 知識・技能にすぐれた教員が数名いる。 共通実践に協力的である。 	<ul style="list-style-type: none"> GIGAに取り組むにあたり、環境整備が十分ではない。 教員の知識技能に差がある。 指導に不安を持つ教員がいる。

校内研修のアイデア
<ul style="list-style-type: none"> 学校研究と関わらせ、研究授業では、授業の中で1人1台端末の活用場面を設定する。 研究授業では、端末を活用することを前提とし、成果と課題を整理していく。(アイデアや有効性について意見交換をし、教師も児童も端末を使えるよう共通実践につなげる。) 研修会・若プロ研修、いろいろな時間を使って、ICT活用の実践報告をし合う時間の確保に努める。 授業等で使用したワークシート等は、共有フォルダに蓄積していく。(誰でも見られる、使えるようにする。) 児童委員会・クラブにおいても端末を使った取組をする。 ICTサポーターによる研修を行う。 GIGAサポートの活用をする。

目標「令和3年度末にめざすICTを活用した学びの姿」
<ul style="list-style-type: none"> すべての教員・児童が、毎日ICTを使っている。 教員全員が、カメラ機能やファイル共有機能を利用し、意見を集約したり全体に広めたりすることができる。 教師も児童も端末を使うことに不安がなくなる。(「使う・慣れる」)

月	研修テーマ [研修形態]	研究授業	担当	関連する行事等
4月	全体研修 年間計画作成と周知「GIGAスクール構想について」 「1人1台端末の活用」「教師・児童端末ログイン」 オンデマンド動画視聴「ステージ1・ステージ2」		推進リーダー・ICTサポーター	4/30GIGAリーダー研修
5月	アプリケーション研修 (オンデマンド等) 「ミライシードの使い方」「機器・アプリの使い方」	校内研究スタート要請訪問	推進リーダー・ICTサポーター	5/7新たな授業づくり研修受講状況報告〆切
6月	ICTサポーターによる演習「ミライシード活用研修会」 全体研修「授業での活用の交流」	6年「算数」研究授業	推進リーダー・ICTサポーター	校内研究授業での端末活用
7月	校内研究推進リーダーによる研修 (提案) 「1学期分のデータ等保存について」 「1学期の成果と課題・改善策」「共通実践」		推進リーダー・研究主任	集会委員会発表
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> 教師が1日2回は授業で端末を使っている。 教師は「アンケート機能」を使って意見集約をしている。 児童が1日1回は端末を使用する。 低・中・高別の学年に応じた活用をしている。 			
8月	動画視聴「授業での効果的な活用法」 全体研修「2学期に向けての活用」		推進リーダー・研究主任	
9月	推進リーダー研修会の還流		推進リーダー	9/21GIGAリーダー研修
10月	オンデマンド動画視聴 「授業での活用法交流会」	1年「国語」研究授業	推進リーダー・研究主任	集会クラブ発表委員会発表
11月	相互授業参観 「活用交流会」		推進リーダー・研究副主任	
12月	校内研究推進リーダーによる研修 (提案) 「2学期分のデータの保存について」 「2学期の成果と課題・改善策」		推進リーダー・研究主任	
中間目標	<ul style="list-style-type: none"> 教師が授業の中で使う場を計画的に設けている。 実践報告をして、活用場面の共有ができています。 児童が登校と同時に端末にスイッチを入れ、1日のうちで2回以上使っている。 児童が自分自身の判断でアプリケーションを選択して使っている。 			
1月	実践交流会 「思考判断表現場面での活用」 「トラブルの共有」	3年「算数」研究授業	推進リーダー・研究主任	
2月	動画視聴 「授業での効果的な活用法」		推進リーダー・研究主任	集会クラブ発表委員会発表
3月	全体研修 「1年間のまとめ 成果と課題」 「次年度に向けての取組」		推進リーダー・研究主任	3/4研究実践報告〆切